

主要施策の進捗状況

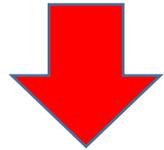
2026年2月13日
愛知県

主要施策の進捗状況

(1) 重点戦略と主要施策

《リニモ沿線地域づくり構想に掲げる将来像》

- 愛・地球博の成果を継承・発展させ、SDGsの達成を目指すまち
- 次世代産業の育成をリードする産学行政の研究開発エリア
- リニモでつながる「コンパクト」なまち



リニモ沿線地域づくり重点プラン2021-2025

3つの
キーワード

5つの
重点戦略

16の
主要施策

沿線各主体
による
取組事業

- 1 ジブリパークを核とした地域の魅力向上による「何度も訪れたいくなる沿線」
- 2 充実した都市機能と自然環境が調和した「住み続けたいくなる沿線」
- 3 効率的で快適な移動を可能にする「誰もが使いやすい交通の実現」

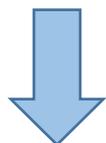
- 1 魅力向上によるにぎわいの創出、交流の促進
- 2 イノベーションの促進、次世代産業の育成
- 3 持続可能な集約型まちづくりと自然環境との共生
- 4 地域づくり活動の活性化
- 5 効率的で利便性の高い交通体系の構築

- ・ジブリパークの整備とパークを核としたにぎわいの創出
- ・広域連携による観光の推進など、計16施策

主要施策の進捗状況

(2) 進捗状況について

5つの重点戦略
16の主要施策



主要施策
を具体化

沿線各主体に
よる取組事業
(全99事業※)

※事業数の合計は再掲載
の事業を含む

進捗状況 (R7.12月時点)

事業完了
12事業 (13%)
(R6年度 12事業 (13%))

具体化 (実施)
80事業 (81%)
(R6年度 78事業 (79%))

具体化 (整備中)
2事業 (1%)
(R6年度 3事業 (3%))

検討・計画中
5事業 (5%)
(R6年度 6事業 (5%))

リニモ沿線地域づくり重点プラン2021-2025 主な取組

本プランに基づき推進してきた主な取組については、ハード面においては宿泊施設の整備や区画整理事業が順調に進展。ソフト面では、ジブリパーク来園者等に向けた周遊促進事業等が進められた。

プランに掲げる16の主要施策（全99事業）のうち、約95%（94事業）が具体化し、プランの目的は概ね達成。構想で示した沿線のまちづくりは着実に実現。

キーワード1 「何度でも訪れたいくなる沿線」

重点戦略

- ①魅力向上によるにぎわいの創出、交流の促進
ジブリパークの開業効果をリニモ沿線全体に波及させるため、沿線地域が有する地域資源の磨き上げや来訪者を迎えるにあたってのおもてなし体制の整備を図る。
- ②イノベーションの促進、次世代産業の育成
研究機関が集積するリニモ沿線地域においてスタートアップの推進や産学行政が連携した共同開発に取り組み、次世代産業のさらなる推進を図る。

主な取組

- ジブリパークの整備
ジブリの大倉庫、青春の丘、どんどこ森（2022年11月）
もののけの里（2023年11月）魔女の谷（2024年3月）
- 駅等におけるジブリパークをイメージした歓迎装飾の実施、リニモ車両のラッピング等
- Webサイト「Linimoでグルメ&おでかけ」の構築
- 宿泊施設の整備
ホテルルートインGrand名古屋藤が丘駅前（2024年12月）、ウッドデザインパーク瀬戸（2023年7月）
- モリコロパークにおける自動運転実証実験の実施
- 愛・地球博記念公園内でロボットの实証実験を支援

リニモ沿線地域づくり重点プラン2021-2025 主な取組

キーワード2 「住み続けたいくなる沿線」

重点戦略

③持続可能な集約型まちづくりと自然環境との共生
愛・地球博の理念・成果を継承し、「開発」と「保全」の調和したモデル的なまちづくりを継続しつつ、ICT等を活用した持続可能な集約型まちづくりに向けた取組を行う。

④地域づくり活動の活性化
リニモテラス公益施設整備による住民・学生とのさらなる交流の促進、リニモの玄関口である藤が丘駅、八草駅周辺における住民主体のまちづくりの推進を図る。

主な取組

- 長久手中央土地区画整理事業（2022年度完了）
- 公園西駅周辺土地区画整理事業（2022年度完了）
- リニモテラス構想の推進（施設：2021年度建設）
- MaaS導入に向けた取組の推進
（2021年度～2023年度実証実験 2024年度～実装）
- 香流川緑地の整備（2021年度完了）

- 藤が丘・八草のまちづくり支援
- リニモテラス公益施設を中心とした住民の交流

キーワード3 「誰もが使いやすい交通の実現」

重点戦略

⑤効率的で利便性の高い交通体系の構築
乗り継ぎ改善や渋滞対策に取り組むとともに、MaaSや自動運転といった新たなモビリティサービスの提供やフィーダー交通のより一層の充実に向けた取組を推進する。

主な取組

- 藤が丘駅・八草駅における円滑な乗り換えの実現
藤が丘駅地上部に、リニモとの乗り換え口を示すサインの設置
状況に応じた細やかなアナウンスの実施
- コミュニティバスの充実
需要に応じた他市への乗り入れやダイヤ調整の実施
- 公共交通の利用促進
公共交通の利用案内や時刻表等が掲載されたマップの配布